

## PRESS RELEASE

### 「防災宣言」 ～東日本大震災を経て策定～

森トラスト株式会社（本社：東京都港区、社長：森 章）は、3月11日の震災から半年を経て、都市として防災計画の重要性が見直される中、東京・仙台など所有全物件の検証を行い、災害に強い都市開発の方針を『**森トラスト 防災宣言**』として策定しました。

このたびの震災では、仙台市における震度6弱以上の地震にも弊社所有物件は建物内外に甚大な被害がなく、日本の建築技術力の高さを実証しました。同時に、事前に構築していたグリッド型BCP対応が奏功し、人命・資産を守り、多くの帰宅困難者も受入れることができました。今回得た教訓を社会で共有し「災害に強い街づくり」を目指すとともに、日本の技術力の高さや高度なBCP運用を国際社会に認知して頂き、国際会議の誘致など都市の活性化に貢献していきます。取り組みの一環として、ウェスティンホテル仙台1Fに建築技術やBCP運用を体験できる展示ルーム『**Safety & Security Square**』を開設し、パンフレット『**安全を支えた5つの技術**』『**森トラストのグリッド型BCP**』の配布を予定しています。

① 『**森トラスト 防災宣言**』 (URL: <http://www.mori-trust.co.jp/bousai/pdf/sengen201109.pdf>)

東日本大震災時の仙台や東京での経験を通じ、建物のハード面やソフト面の検証、今後の改善項目、および取組方針についてまとめさせていただきました。今後は本防災宣言に則り、森トラストグループの震災対策を進めてまいります。

② 『**Safety & Security Square**』 (URL: <http://www.mori-trust.co.jp/bousai/pdf/sss/info.pdf>)

協力: ウェスティンホテル仙台、大成建設株式会社、戸田建設株式会社

震災の大きさや日本の制震・免震技術の安全・安心を体験できる『**Safety & Security Square**』を 9月11日にウェスティンホテル仙台1Fに開設いたします。震災の大きさをご覧頂ける“仙台MTビル免震軌跡板実物”のほか、制震・免震技術をご体験頂ける各種アイテムや弊社のBCPへの取り組みなどを展示いたします。

※団体での見学お申込みもお受けしています。上記URLから担当にお問い合わせ下さい。

③ 『**安全を支えた5つの技術**』『**森トラストのグリッド型BCP**』

東日本大震災において被害を最小限に留め、高い安全性を実証した仙台トラストシティの『**安全を支えた5つの技術**』、自社およびテナント企業のBCPを適えた『**森トラストのグリッド型BCP**』を、それぞれパンフレットとしてまとめました。

※両パンフレットは『**Safety & Security Square**』等での配布を予定しています。